

平成 29 年度第 1 回高知県産業振興計画フォローアップ委員会林業部会 主な意見等

日時：平成 29 年 9 月 11 日（月） 9:30~12:00

場所：高知共済会館 3 階「桜」

出席：委員 9 人中、7 名が出席（代理含む）

議事：（1）第 3 期産業振興計画 ver. 2 <林業分野>の進捗状況等について

概要

- ・平成 29 年度上半期の取り組みについては、ほぼ計画どおりに進んでいるとの評価。
- ・原木生産の取り組みについて、計画の基本となることから意見が多かった。

（1）第 3 期産業振興計画 ver. 2 <林業分野>の進捗状況等について

（小川部会員）

- ・素材生産量が計画の基本となる。担い手、林道等課題がある中、知恵を出してほぼ計画どおり進められている。
- ・木材需要の拡大については、外材を駆逐していく必要がある。今後、住宅着工戸数は減少していくと想定されるが、ツーバイフォーにおける国産材シェアは 10%程度であり、ツーバイフォーへの国産材利用が重要。
- ・また、RC を木材に換えること、内装材への木材活用、病院や社会福祉施設の木造化が大事。
- ・低層 3 階以下の公・共建築物、民間の建築物への木材利用が進むよう前向きに取り組んでほしい。

（小原木材産業振興課長）

- ⇒県内の低層非住宅の木造率は 23%（全国 26%）。公共施設は木造になりつつあるが民間施設が 16%（全国 30%程度）と低い。
- ⇒高知は土地が高いこともあり、建築物にコストをかけない傾向にある可能性もある。
- ⇒木が安い場合もあるので情報提供し、木造化・木質化に向けて議論を進めていきたい。

（國友部会員）

- ・林道整備促進協議会の進捗はどうか。

（松瀧治山林道課長）

- ⇒6 月から 7 月にかけて各事務所において第 1 回目の協議会を実施し、全県で 15 路線程度の候補が挙がってきている。
- ⇒今後も WG には林業事務所、治山林道課も入って進めていく。林道については市町村が主体となって進めていくこととなるが、県もバックアップしていく。

（國友部会員、半田部会員）

- ・国道・県道・鉄道沿いの民有林を活用しないと、原木増産はいずれ頭打ちになる。この沿線には電線などが通っており架線が張れないことや安全性の問題があるため、行政が率先して取り組む必要がある。関係機関と協議してほしい。

(櫻井木材増産推進課長)

⇒国道などの沿線における施業の課題は認識しているおり、関係機関と協議していきたい。また、施業が可能であるのに、まだ手の入っていない森林も多く残っており、そういった森林の集約化を進めたい。

(半田部会員)

- ・山元にいる所有者は2割程度。山は相続登記がされていない例が多く所有者が特定できず集約化が進まない状況であり林地台帳の早期整備が必要。
- ・皆伐後の再造林が問題。所有者の意欲をどう高めていくかが課題。
- ・林道整備は、年200～300mの進捗では、森林施業に追いつかない。年1,000m以上の開設が必要。

(大黒森づくり推進課課長補佐)

⇒森林法改正に基づき、市町村は平成30年度末までに林地台帳を整備しなければならない。
⇒本県においては、本年度末までに整備するよう法務局とも連携しながら進めている。

(櫻井木材増産推進課長)

⇒生産性の向上などにより採算がとれる姿を示せるように取り組んでいく。

(森谷部会員)

- ・民有林、国有林含めた森林施業のコスト縮減に向けた技術協力や路網の整備など、民有林、国有林が連携して効率的な施業ができる体制づくりをお願いしたい。
- ・小規模木質バイオマス発電については、熱利用も含めて考える必要があると思うが、どのような相談案件があるか。
- ・薪の需要が高まっていると聞くと、高知県内のニーズはどうか。

(櫻井木材増産推進課長)

⇒民有林、国有林を有効活用するため情報共有しながら連携した取り組みを進めていきたい。

(小原木材産業振興課長)

⇒小規模バイオマス発電に関しては、熱利用も考える必要があることを、相談事業者の説明している。
⇒バイオマスへの竹の活用について、すでに技術を有する民間事業者があるので、情報収集していく。
⇒薪の全体的な見通しは持ってないが、薪ボイラーを導入している施設では一定の需要があると考えているが、自動投入が難しいといった課題がある。

(中越部会長)

- ・県産木材の供給及び利用の促進に関する条例の施行により、小川部会員と手分けして市町村に、木材利用の推進を要請して回ったが、協力していただける姿勢であった。
- ・ただし、市町村の財政面は厳しく森林への予算配分が難しいよう。国の森林環境税は未整備のが対象であるなど使途が限られているため、業界団体として引き続き国へ要望していきたい。